

令和2年度
福岡市博物館体験学習事業実施要領
(中学校・特別支援学校)



福岡市博物館

福岡市早良区百道浜3丁目1-1

TEL 092-845-5011

FAX 092-845-5019

令和2年度 福岡市博物館体験学習事業実施要領 (中学校・特別支援学校)

- 1. 目的** 福岡市博物館体験学習事業を通して、郷土福岡の貴重な文化遺産や民俗資料について興味・関心を持ち理解を深めるとともに、郷土福岡を愛する心と未来を考える力を育むことを目的とする。
- 2. 対象学年** 福岡市立中学校 全学年
福岡市立特別支援学校 中学部
- 3. 実施期間** 令和2年4月14日(火)から令和3年3月中旬までの火曜日～土曜日。
夏休み期間も実施可能。ただし、休館日・祝休日を除く。
※休館日：月曜日(月曜日が休日の場合は、その翌平日)，別紙「申込可能日」参照
なお、令和2年12月1日(火)～令和3年3月31日(水)の期間は、体験学習の受入れができませんのでご留意願います。
- 4. 講師** 学芸講座 福岡市博物館学芸員
体験学習 福岡市博物館教育普及専門員
- 5. 福岡市博物館(以下「博物館」とする)体験学習及び体験活動の内容**
 - 博物館体験学習とは、原則として博物館見学と体験活動を組み合わせた学習である。
 - 博物館体験学習は、「一日体験学習」か「半日体験学習」のいずれかを選択することができる。
ただし、児童数が130人以上の場合は、講座室の定員により体験活動を2部に分ける必要があるため、「一日体験学習」とする。
 - 常設展及び企画展の児童・引率教師の入場料は無料とする。特別展の入場料については、原則有料であるが、無料となる場合もある。
 - 体験活動は、「勾玉づくり」「封泥づくり(金印の活用)」の2つのメニューとする。
 - 体験活動は、1校1メニューとし、学年での一斉実施を原則とする。
- 6. 費用**
 - 常設展及び企画展の生徒・引率教師の入場料は無料とする。
 - 体験活動の教材費は博物館が負担する。
 - 博物館までの交通費は学校負担とする。
- 7. 実施方法**
 - 申し込み
希望校は「令和2年度福岡市博物館体験学習事業実施申込書」(様式1)を提出する。
ただし、院内学級、特別支援学級が別日程で実施する場合は、その分も別途提出する。
◎ 提出締切日 令和2年1月10日(金)必着 (第5希望まで必ず記入)
 - 決定及び通知
博物館は、各学校の希望をもとに日程などを調整・決定し、2月中旬頃に各学校長あてに「実施決定通知書」を送付する。
 - 計画書提出
各学校は、実施決定通知書を基に学習内容の計画を立て、「令和2年度福岡市博物館体験学習事業実施計画書」(様式2)を作成し、実施日の1か月前までにポータルまたはFAX、学校連絡で提出する。(下見を兼ねて持参も可)
 - 事前打ち合わせ
(3)の(様式2)の提出を受け、それをもとに具体的な活動内容について事前打合せを行う。
日程については教育普及担当から連絡する。事前打合せは、電話・ポータルで行う他、事前調査・下見(常設展、企画展等)を兼ねて来館することも可能である。
なお、事前打合せ及び確認を電話・ポータルのみで行った場合には、各学校長あてに「博物館

体験学習事前打ち合わせ確認書」を送付する。

(5) 体験学習当日

「学習のしおり」を1部提出する。

(6) 実施後の報告

各学校は、博物館体験学習終了後、当日配付の「博物館体験学習アンケート」を学校連絡で提出する。

【提出先】

<福岡市博物館運営課>

○ポータル：hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp

(宛先 01 福岡市→090 経済観光文化局→170 博物館事業管理部→010 運営課→博物館学習)

○FAX：092-845-5019

【問合せ先】

○教育普及専門員 三角

○体験学習・出前学習事業担当 町田

TEL：092-845-5011 (問合せは 教育普及専門員 三角)

8. 学習活動の概要

(1) オリエンテーション (40～60分)

- ① 始めのあいさつ
- ② 博物館職員の紹介
- ③ 生徒代表のあいさつ
- ④ 博物館の概要説明
- ⑤ 学芸講座
- ⑥ 諸連絡
- ⑦ 終わりのあいさつ



オリエンテーション (講堂)



※DVD「しっとうね博多・福岡」(約25分)の鑑賞ができます。

このビデオでは、福岡の歴史をアニメと実写で見ることができます。

21世紀を生き、福岡を担っていく若い人たちにとって、福岡の歴史・文化を知ることで、郷土・福岡への理解と誇りがより深まります。

(解説：武田鉄矢 企画・制作：福岡青年会議所 福岡市教委推薦)

(2) 終わりの会 (10分)

- ① 始めのあいさつ
- ② 生徒代表のあいさつ
- ③ 講評, まとめ
- ④ 終わりのあいさつ



終わりの会 (講堂)

(3) 学習コース

下記の①～③のコースから選択。

① A1 一日見学コース (別表1)

学校作成の「学習のしおり」を活用し、主に常設展示、企画展示室等の資料や映像により福岡の歴史や人々の



体験学習 (講座室1)

生活を学習するコース

② A2 一日見学・体験学習コース（別表2）

見学コースと下記の体験学習を組み合わせたコース

- ・封泥づくり
- ・勾玉づくり ※4学級以下対象

※ 教材費負担はありません。

③ B 午前見学コース(半日)（別表3）

(4) 体験学習の内容

<1> 封泥（60分）

- ① ねらい：国宝「金印」の歴史を理解し、その使われ方を体験する。
- ② 方法：（ア）型紙を切り抜いて箱を作る
（イ）メッセージを箱に入れ、紐で縛り、木片を挟む
（ウ）木片と紐の結び目に粘土をつける
（エ）粘土に金印を押す
- ③ 教材・教具：金印レプリカ、展開図、紐、木片、粘土など



封泥「奴國王からの荷物」

<2> 勾玉づくり（80～90分） ※4学級以下対象

- ① ねらい：勾玉の歴史や使われ方を理解し、勾玉づくりを体験する。
- ② 方法：（ア）滑石に勾玉の形を描く
（イ）紙やすり(荒用大やすり)であら削りする
（ウ）紙やすり(キズ取りやすり)で形を整える
（エ）紙やすり(水ヤスリ)で磨き仕上げる
- ③ 教材・教具：滑石、紙やすりなど



定型勾玉



体験学習（講座室1）

<3> 土器等に触れる体験コーナー（講堂前）



※本物の養棺，土師器，須恵器に実際に触れることができます。

A1 一日見学コース(例)

講 堂 (定員 230名) ※ 定員を超えた場合はA・B 2班に分割					
A班 (〇〇名)			B班 (〇〇名)		
時間帯	内 容	会 場	時間帯	内 容	会 場
9:10	博物館到着		9:10	博物館到着	
9:30	オリエンテーション	講堂	9:30	オリエンテーション	講堂
10:30	移動, 土器体験		10:30	移動, 土器体験	
10:40	常設展	常設展示室	10:40	企画展 体験学習室 パノラマ福岡	企画展示室 体験学習室等
12:00	昼食・自由時間	前庭 (野外) または講堂	12:00	昼食・自由時間	前庭 (野外) または
13:00	企画展 体験学習室 パノラマ福岡 (特別展観賞)	企画展示室 体験学習室等	13:00	常設展 (特別展観賞)	講座室 1 常設展示室
14:20	終わりの会	講堂	14:20	終わりの会	講堂
14:30	博物館出発		14:30	博物館出発	

※参考 【学習所要時間】

- | | |
|----------------------------|-----------------------------|
| ① オリエンテーション | 40～60分
(60分はDVD視聴を入れた場合) |
| ② 常設展 | 60～80分 |
| ③ 企画展, 体験学習室 各30分 | 60分 |
| ④ 特別展見学の場合 (組み合わせを変更し時間延長) | 30～40分 |
| ⑤ 終わりの会 | 10分 |

A2 一日見学・体験学習コース(例)

講 堂 (定員 230名)					
講座室 1 (定員 130名) ※130名を超えた場合はA・B班に分割					
A班 (〇〇名)			B班 (〇〇名)		
時間帯	内 容	会 場	時間帯	内 容	会 場
9:10	博物館到着		9:10	博物館到着	
9:30	オリエンテーション	講堂	9:30	オリエンテーション	講堂
10:30	移動		10:30	移動, 土器体験	
10:40	体験学習	講座室 1	10:40	企画展	企画展示室
	勾玉 80分		11:00	体験学習室	体験学習室 等
	(封泥 60分)		11:20	常設展	常設展示室
12:00	体験学習室	体験学習室			
12:20	昼食・自由時間	前庭 (野外) または講堂	12:20	昼食・自由時間	前庭 (野外) または講堂
13:20	土器体験		13:20	体験学習	講座室 1
	企画展	企画展示室等		勾玉 80分	
				(封泥 60分)	
13:50	常設展	常設展示室			
14:40			14:40		
14:50	終わりの会	講堂	14:50	終わりの会	講堂
15:10	博物館出発		15:10	博物館出発	

※参考 【学習所要時間】

- ① オリエンテーション 40～60分
(60分はDVD視聴を入れた場合)
- ② 体験学習 勾玉 80～90分 封泥 60分程度
- ③ 常設展 50分
- ④ 企画展, 体験学習室等 各30分程度 60分
- ⑤ 特別展観賞の場合 (組み合わせを変更し時間延長) 30～40分
- ⑥ 終わりの会 10分

B 午前見学コース(半日)(例)

講堂(定員 230名) ※ 定員を超えた場合はA・B班に分割					
A班(〇〇名)			B班(〇〇名)		
時間帯	内 容	会 場	時間帯	内 容	会 場
9:10	博物館到着		9:10	博物館到着	
9:30	オリエンテーション	講堂	9:30	オリエンテーション	講堂
10:30	移動, 土器体験		10:30	移動, 土器体験	
10:40	常設展	常設展示室	10:40	企画展 体験学習室	企画展示室 体験学習室等
11:30	企画展 体験学習室	企画展示室 体験学習室等	11:30	常設展	常設展示室
12:20	終わりの会	講堂	12:20	終わりの会	講堂
12:30	博物館出発		12:30	博物館出発	

(昼食後帰校の場合)

12:20	終わりの会	講堂	12:20	終わりの会	講堂
12:30	昼食	野外・講堂	12:30	昼食	
13:20	博物館出発		13:20	博物館出発	

※参考【学習所要時間】

① オリエンテーション

40～60分

(60分はDVD視聴を入れた場合)

② 常設展

50分

③ 企画展 20分, 体験学習室30分

50分

④ 終わりの会

10分

参考

**令和2年度「福岡市博物館体験学習事業」の実施にあたって
—施設を活用した効果のある体験学習のために—**



1. 実施上の留意事項

(1) 学習問題を精選する。

①適度な問題数 ※多問は「答探し」に追われる。

例) (ア) 奴国の使いが金印を持ち帰って今年で何年目になるか計算しなさい。【知識・理解】

(イ) 模型「吉武高木遺跡」と「金隈遺跡」を比較して、気づくことを書きなさい。【思考・判断】

(ウ) 各コーナーで興味を持った展示品を一つ選び、スケッチし、名称と説明を書きなさい。

【意欲・関心・態度】

(エ) 大画面を見て、「博多手一本」をマスターしよう。【技能】

(オ) 体験コーナーで砂に浮き出た印字を見て、現在の印刻とのちがいは何か。【思考・判断】

②新たな課題の発見

例) (ア) 古代の船でよく大陸に渡れたなあ？

(イ) 展示農具「えぶり」は何に使ったのだろうか？

③校区の歴史や遺跡，展示文化財に関する問題

(2) 補充・深化学習に活用する。

①実物や復元品を見る・触れる

金印「漢委奴國王」，ヒスイ勾玉，火縄銃，土器，石器 等

②教科書に登場する人物・もの・できごとに関連した展示

稲作伝来，文明開化，奴国，金印，遣唐使，元寇，大宰府，朝鮮出兵，豊臣秀吉 等

③校区の歴史や伝統文化に関する展示

各校区にある遺跡，伝統行事「山笠」 等

④展示と一体化した体験学習

金印～封泥体験 勾玉～勾玉づくり 等

⑤展示から現地見学へ

金印公園，須玖岡本遺跡，鴻臚館跡，福岡城跡，板付遺跡，吉武高木遺跡など

地下鉄駅復路で元寇防塁(西南学院大学構内)を見学する。

(3) 年間展示スケジュールと関連させて実施する。

特別展，企画展の年間予定を活用する。（※展示内容は年度末の予算議会承認後に最終決定）

2. その他

(1) 教師による事前解説を行い，学級担任誘導による学級単位・班単位の見学を実施する。

(2) 常設展見学は混雑を回避するため，スタートコーナーをずらして見学を実施する。

(常設展示室見学の様子)



令和2年度「福岡市博物館体験学習事業」実施の流れ（中学校・特別支援学校）

日 程	事 項	書 類
12月6日通知	「福岡市博物館体験学習事業実施要領」（希望調査）	博物館→学校
1月10日締切	「福岡市博物館体験学習事業実施申込書」（様式1）	学校→博物館
1月下旬頃通知	「福岡市博物館体験学習事業の実施決定について」	博物館→学校
実施1か月前	「福岡市博物館体験学習事業実施計画書」（様式2）をもとに事前打ち合わせを下記の①または②で行う。 ① 博物館展示、館内施設等の下見を兼ねて来館する。 ② 電話・ポータルで行う。	学校→博物館
実施2週間前	「校外行事实施届」を提出する。 ※ 電話・ポータルのみで事前打合せ・確認をした場合は、「博物館体験学習事前打合せ確認書」を送付する。	学校→市教委 博物館→学校
当日の流れ	1 学校出発 2 博物館到着 ⇒ 講堂へ直ちに入室し人員点呼を行う。 ※ 「学習のしおり」を担当の教育普及専門員に1部提出する。 3 オリエンテーション（講堂） ※ 下記の3コースから1つ選択する。 (A1) 一日見学コース (A2) 一日見学・体験学習コース (B) 午前見学コース（半日） 4 終わりの会（講堂） ※ 「入館証」を返却する。 5 博物館出発 6 学校到着	学校→博物館
実施後速やかに	当日配付の「博物館体験学習アンケート」を記入後、学校連絡で提出する。	学校→博物館

(学校番号)

〇〇中学校長 様

〇〇特別支援学校長 様

福岡市博物館運営課長

令和2年度 福岡市博物館体験学習事業の実施決定について (通知)

日頃から当博物館事業にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

さて、先に申し込みをいただきました標記体験学習事業について、下記のとおり決定しましたのでお知らせします。

記

- 1 実施日 令和2年 月 日 ()
- 2 コース () A1 一日見学コース
() A2 一日見学・体験学習コース
() B 午前見学コース (半日)
- 3 体験学習 (A2コースの場合) () 封泥づくり・() 勾玉づくり
- 4 実施にあたっての留意事項
 - (1) 担当の教育普及専門員と学校の担当教諭で、実施日の1か月前までに事前打ち合わせを行いますので、別添の「福岡市博物館体験学習実施計画書」(様式2)をポータルもしくはFAXで事前に提出してください。または、事前下見を兼ねて来館される場合は、当日持参してください。
 - (2) その他については、12月に各学校送付の『令和2年度福岡市博物館体験学習事業実施要領』を確認してください。
- 5 実施計画書提出先
<福岡市博物館運営課>
 - 〇ポータル: hakubutsukan.gakushu@city.fukuoka.lg.jp
(宛先 01 福岡市→090 経済観光文化局→170 博物館事業管理部→010 運営課→博物館学習)
 - 〇FAX: 092-845-5019
- 6 問合せ先
 - 〇教育普及専門員 三角
 - 〇体験学習・出前学習事業担当 町田
 - TEL: 092-845-5011 (問合せは 教育普及専門員 三角まで)

(あて先) 福岡市博物館運営課長

学校番号 ()

校名 福岡市立

中学校・特別支援学校

校長名

電話番号

FAX番号

担当者 職・氏名

令和2年度 福岡市博物館体験学習事業実施申込書

下記のとおり申し込みます。

学年・人数	第 () 学年 () 学級 () 人					
希望コース ○印をつける	A1 一日見学コース A2 一日見学・体験学習コース B 午前見学コース (半日)					
希望体験学習	封泥づくり ・ 勾玉づくり (A2コースのみ○印をつけてください)					
交通手段	貸切バス (大型 台, 中・小型 台) ・ 地下鉄 ・ 徒歩 ・ その他 ()					
希望見学室	常設展示室 ・ 特別展示室 ・ 企画展示室 ・ 体験学習室 (みたいけんラボ)					
希望日時 ※第5希望 まで記入	第1希望	月	日	曜日	時 分から	時 分まで
	第2希望	月	日	曜日	時 分から	時 分まで
	第3希望	月	日	曜日	時 分から	時 分まで
	第4希望	月	日	曜日	時 分から	時 分まで
	第5希望	月	日	曜日	時 分から	時 分まで
留意事項	<p>1. 希望日は、福岡市博物館が対応可能な日であれば、年度を通じて可能です。 ※ 添付資料「日程表」をご参照ください。</p> <p>2. 休館日 (月曜日: 休日が重なった場合は翌平日), 日祝祭日は実施できません。</p> <p>3. 希望日の間は、1週間以上あけてください。</p> <p>4. 見学希望室は、予定で結構ですので○で囲んでください。なお、特別展については、博物館主催の場合のみ中学生が無料となりますのでご了承ください。</p> <p>5. 第5希望まで必ず記入してください。</p>					
備考 (要望等が あれば記入)						

(あて先) 福岡市博物館運営課長

令和 年 月 日提出

令和2年度 福岡市博物館体験学習事業 実施計画書(コース)

学校番号 _____ 校名 福岡市立 _____ 中学校・特別支援学校 校長名 _____

担当教師氏名 _____ Tel. _____ - _____

- 1 実施予定日 令和 年 月 日 ()
- 2 参加予定人員 学年 年生 学級数 組 生徒数 人 引率者数 人 合計人員 人
- 3 歴史学習の進捗状況 _____ 時代まで
- 4 時間等について 学校出発時間 _____ 時 _____ 分 博物館到着時間 _____ 時 _____ 分
博物館出発時間 _____ 時 _____ 分 学校到着時間 _____ 時 _____ 分
- 5 交通手段 借上 (貸切バス 台・ジャンボタクシー 台)・公共交通機関(地下鉄・バス・鉄道)
- 6 学習のねらい _____

7 学習時間帯

講堂利用 (定員231人)					
講座室1利用 (定員130人)					
Aグループ			Bグループ		
組	人	組	人	組	人
組	人	組	人	組	人
組	人	組	人	組	人
合計			合計		
時刻	内容	会場	時刻	内容	会場

※この計画表は、実施日の1か月前までに提出してください。